



## 2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月1日

上場会社名 株式会社 ダイセキ環境ソリューション 上場取引所 東 名  
 コード番号 1712 URL http://www.daiseki-eco.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二宮 利彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理本部長 (氏名) 珍道 直人 TEL 052-819-5310  
 四半期報告書提出予定日 2020年10月9日 配当支払開始予定日 2020年10月27日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	7,406	5.3	458	△28.4	475	△29.7	258	△35.3
2020年2月期第2四半期	7,031	△9.9	641	7.4	677	14.8	400	11.1

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 335百万円 (△30.4%) 2020年2月期第2四半期 481百万円 (35.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	15.39	—
2020年2月期第2四半期	23.81	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第2四半期	20,456	13,269	61.8	752.05
2020年2月期	21,611	12,982	57.3	738.40

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 12,642百万円 2020年2月期 12,403百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00
2021年2月期	—	3.00	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	△3.9	970	△21.6	1,000	△22.8	566	△16.6	33.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	16,827,120株	2020年2月期	16,827,120株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	15,898株	2020年2月期	29,609株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	16,803,223株	2020年2月期2Q	16,808,574株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

（金額の表示単位の変更について）

当社の四半期連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。

なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第2四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、輸出や生産が急速に減少することで企業収益も減少しており、雇用情勢や設備投資は弱含んでいます。一方で、緊急事態宣言の解除に伴い、個人消費に持ち直しの動きがみられるなど、国内景気は極めて厳しい状況にあるものの、一部に改善の兆しも見られます。今後については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた米国をはじめとする世界経済の動向や米中通商問題、金融資本市場の変動可能性について留意する必要があると考えられます。

当社グループの属する不動産・建設業界におきましては、実体経済の落ち込みにより、民間投資は今後減少が想定され、感染拡大の収束の目途がたたない現状においては、今後の工事受注への影響が懸念される状況であります。

このような背景のもと、土壌汚染調査・処理事業に加え、引き続き産業廃棄物や災害対応への展開を積極的に進めるとともに、リサイクルセンター等における業務効率化やコスト削減策を継続して推進しました。首都圏や都市部における低価格競争が激しくなるなか、難処理物案件・工事処理一括案件等、付加価値の高い案件に注力した結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高7,406百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益458百万円(同28.4%減)、経常利益475百万円(同29.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益258百万円(同35.3%減)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### (土壌汚染調査・処理事業)

地域間およびグループ間連携の更なる強化や川上営業による新たな需要の開拓に注力しつつ、リサイクルセンターの業務効率化やコスト削減策を推進した結果、産業廃棄物等の難処理物案件の受注は前年同期と比較して少なかったものの大型案件の完工が進んだことにより、売上高は5,993百万円(前年同期比9.7%増)となりました。一方、低利益率案件の受注により利益が伸び悩んだ結果、営業利益は537百万円(同21.1%減)に留まりました。

#### (廃石膏ボードリサイクル事業)

廃石膏ボード処理量は新型コロナウイルス感染症の影響により弱含みで推移し、また、土壌固固化材の販売は大口先の需要が端境期となり伸び悩んだ結果、売上高899百万円(同8.0%減)、営業利益187百万円(同6.9%減)となりました。

#### (その他)

PCB事業及びバイオディーゼル燃料(BDF)事業が堅調に推移したものの、一般廃棄物処理事業の売上が前第2四半期連結累計期間と比較して減少した結果、売上高617百万円(同12.3%減)、営業利益68百万円(同46.6%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は20,456百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,155百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金、建設仮勘定が増加し、受取手形及び売掛金、たな卸資産及び建物及び構築物が減少したことによります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は7,187百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,441百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金、支払手形及び買掛金及び長期借入金が減少したことによります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は13,269百万円となり、前連結会計年度末に比べ286百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の連結業績予想につきましては、「2021年2月期 第1四半期決算短信」(2020年6月30日付)で公表した数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	599	744
受取手形及び売掛金	2,355	2,127
たな卸資産	867	319
その他	485	198
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	4,302	3,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,313	6,079
土地	8,044	8,044
建設仮勘定	51	210
その他(純額)	2,117	1,933
有形固定資産合計	16,526	16,266
無形固定資産		
投資その他の資産	14	16
その他	783	788
貸倒引当金	△16	△1
投資その他の資産合計	767	787
固定資産合計	17,309	17,070
資産合計	21,611	20,456
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,324	920
短期借入金	1,650	1,380
1年内返済予定の長期借入金	1,346	1,337
リース債務	52	52
未払金	176	101
未払法人税等	207	176
賞与引当金	68	75
その他	400	436
流動負債合計	5,227	4,481
固定負債		
長期借入金	3,098	2,429
リース債務	191	169
退職給付に係る負債	107	103
その他	4	4
固定負債合計	3,401	2,706
負債合計	8,629	7,187

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,287	2,287
資本剰余金	2,082	2,086
利益剰余金	7,964	8,172
自己株式	△21	△11
株主資本合計	12,312	12,534
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	107
退職給付に係る調整累計額	0	0
その他の包括利益累計額合計	90	108
非支配株主持分	579	626
純資産合計	12,982	13,269
負債純資産合計	21,611	20,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	7,031	7,406
売上原価	5,652	6,236
売上総利益	1,378	1,169
販売費及び一般管理費	737	710
営業利益	641	458
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	4
受取保険金	8	0
出資金運用益	18	8
補助金収入	—	7
その他	10	2
営業外収益合計	42	22
営業外費用		
支払利息	6	5
その他	0	0
営業外費用合計	6	5
経常利益	677	475
特別利益		
固定資産売却益	10	0
補助金収入	55	—
特別利益合計	65	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	9	0
固定資産圧縮損	55	—
特別損失合計	65	0
税金等調整前四半期純利益	677	475
法人税、住民税及び事業税	215	212
法人税等調整額	1	△54
法人税等合計	216	157
四半期純利益	461	317
非支配株主に帰属する四半期純利益	61	59
親会社株主に帰属する四半期純利益	400	258

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	461	317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	17
退職給付に係る調整額	△1	△0
その他の包括利益合計	20	17
四半期包括利益	481	335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	420	276
非支配株主に係る四半期包括利益	61	59



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	土壌汚染調査・処理事業	廃石膏ボードリサイクル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,461	972	6,433	597	7,031	—	7,031
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6	6	106	112	△112	—
計	5,461	978	6,440	704	7,144	△112	7,031
セグメント利益	681	201	883	129	1,012	△371	641

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境分析事業、BDF事業、PCB事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△371百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	土壌汚染調査・処理事業	廃石膏ボードリサイクル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,993	894	6,887	518	7,406	—	7,406
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5	5	98	104	△104	—
計	5,993	899	6,893	617	7,510	△104	7,406
セグメント利益	537	187	725	68	794	△335	458

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境分析事業、BDF事業、PCB事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△335百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。